

コンプライアンス／リスクマネジメント

WEBはこちら <http://www.cosmo-oil.co.jp/sustainable/06/gov/compliance.html>

誠実かつ透明な企業経営とグループ全社員のモラル向上に向けて、
コンプライアンスの推進とリスクマネジメントの強化に努めます。

コンプライアンスの推進

コスモ石油グループ企業倫理委員会

経営理念や企業行動指針の浸透とコンプライアンスの推進を図るため、取締役会の直下に社長を委員長とする「企業倫理委員会」を、さらに下部組織として「企業倫理推進室」を設置しています。

コスモ石油グループ企業行動指針

コスモ石油グループの役員および社員、そして従業員や派遣契約・パートタイム契約者が守らなくてはならない行動の指針をまとめたものです。

WEB [企業行動指針
http://www.cosmo-oil.co.jp/company/guideline.html](http://www.cosmo-oil.co.jp/company/guideline.html)

企業倫理推進責任者の設置

業務執行の現場において企業倫理、コンプライアンスの推進を図るため、コスモ石油では部長および事業所長を、関係会社では社長を企業倫理推進責任者としています。

コスモ石油グループ企業倫理相談窓口 (ヘルプライン) の設置

2006年4月の「公益通報者保護法」施行に先立ち、社内外の方々がグループ内の業務などに関する法令や倫理上の問題を相談や通報できる窓口を設置しています。相談者の不利益にならないよう匿名性を保障し、外部専門家への窓口も設置しています。

意識の浸透

全社員を対象に、毎年すべての事業所でコンプライアンス研修を実施し、浸透度のチェックのためのアンケートを行っています。2005年度は、「企業行動指針」をわかりやすく解説した啓発用の「コスモ石油グループ企業行動指針テキストブック」を発行しました。

情報管理

情報管理規程、個人情報規程などの各種規程に則り、業務上知りうるあらゆる情報を正しく取り扱い、適切な管理に取り組んでいます。

リスクマネジメント体制

コスモ石油では、2003年度から毎年、リスクの洗い出し、整理、対策検討、実施、モニタリング評価のサイクルを全社で実施しています。当初から「規程の整備」「リスクの予防的措置の検討」「有事における対応の検討」を取り組みの柱としてきました。2005年7月にはリスクマネジメント委員会を設置し、「有事における対応の検討」を重点テーマとし、災害対応（特に大規模地震）の全社横断的な事業継続計画を策定しました。

事業継続計画 (BCP)

事業継続計画 (BCP: Business Continuity Plan) とは、2005年度、コスモ石油が策定した大規模災害などにおける方針や体制のことです。首都直下型大地震を想定し、可能な限り短時間で業務を再開できるよう、また、地域支援ができるよう体制の整備を進めています。

主要関係会社においては、2006年度からコスモ石油と同様のBCPを策定する準備を進めています。